

## 令和8年度 授業改善に関するカリキュラム・マネジメント研修 実施要項

- 1 目的 各高等学校が実施する組織的な授業力向上の取組みを推進していくための実践的手法を習得する。
- 2 対象 高等学校の教員

募集人数 40名

## 3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	10月9日(金) 14:00~17:00	カリキュラム・マネジメントの重要性 自校の状況を分析する 〔講義・演習・協議〕	大阪府教育センター 指導主事等
2	10月23日(金) 14:00~17:00	組織的な授業力向上のための重点目標と目標 達成に向けた計画立案 〔講義・演習・協議〕	大阪府教育センター 指導主事等
3	11月~1月	カリキュラム・マネジメントの実践 〔演習・協議〕	大阪府教育センター 指導主事等
4	2月5日(金) 14:00~17:00	次年度の取組みを計画する -授業力向上のPDCAサイクル- -取組みを効果的なものにするために- 〔講義・演習・協議〕	大阪府教育センター 指導主事等

## 4 会場 第1、2、4回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m  
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m  
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

## 第3回 所属校等

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。  
(2) 来所時には、所属名・名前の入った名札を着用すること。  
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。  
(4) (受講決定後~当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

個別募集

## 令和8年度 授業改善に関するカリキュラム・マネジメント研修 シラバス

## 1 目的

各高等学校が実施する組織的な授業力向上の取組みを推進していくための実践的手法を習得する。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期							○	○	○	○	○	○			
第3期							○	○	○	○	○	○			
第2期							○	○	○	○	○	○			
第1期															
第0期															

## 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	カリキュラム・マネジメントの重要性 自校の状況を分析する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自校の「めざす生徒の姿」の実現に向けたカリキュラム・マネジメントの重要性について理解を深める。</li> <li>・自校の状況を分析できる視点を身に付けるとともに、今後必要な取組みについて視野を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習を通して、学習指導要領におけるカリキュラム・マネジメントの意義を確認する。</li> <li>・演習、協議を通して、各所属校において組織的な授業力向上の取組みがどのように位置づけられているかを様々な資料から確認するとともに、自校の状況を分析する。</li> </ul>	<b>準備物</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各所属校の令和8年度の学校経営計画及び令和7年度の学校教育自己診断</li> <li>・授業アンケートの分析結果等、自校の授業の状況について分析できる資料</li> </ul>
2	組織的な授業力向上のための重点目標と目標達成に向けた計画立案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織的な授業力向上のための重点目標の設定について見通しを持つ。</li> <li>・目標達成に向けて計画した取組みを効果的に実施するためのポイントについて理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義、演習を通して、学校全体で重点的に取り組む授業力向上の目標を具体化し、目標達成に向けた具体的な取組みについて考える。</li> <li>・講義、演習、協議を通して、取組みを効果的に実施するポイントについて考える。</li> </ul>	<b>事前課題</b> 実践動画を視聴する。 ※詳細については、第1回で連絡

3	カリキュラム・マネジメントの実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>カリキュラム・マネジメントを効果的に実施するポイントについて理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カリキュラム・マネジメントに係る取組み（校内研修等）を見学する。</li> <li>演習、協議を通して、目標達成に向けて計画した取組みを実践した上で、その成果と課題を振り返り、効果的な取組みの方法について考える。</li> </ul>	
4	<p>次年度を取組みを計画する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業力向上のPDCAサイクル</li> <li>取組みを効果的なものにするために</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本年度の目標の達成状況をふまえ、PDCAサイクルを意識した次年度の計画を立てることの重要性を理解する。</li> <li>次年度を取組みを具体的に進めていくための展望を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>演習、協議を通して、本年度の目標の達成状況を確認し、自校の課題や改善すべき点を把握した上で、その解決に向け、PDCAサイクルを意識した計画を作成する。</li> <li>講義、協議を通して、学校全体として授業力を高めていくための工夫について学ぶ。</li> </ul>	<p><b>準備物</b></p> <p>「実践計画書」</p> <p><b>事前課題</b></p> <p>「実践計画書」を作成する。</p> <p>※詳細については、第2回で連絡</p>